

鳴門市ドイツ館

企画展「板東俘虜収容所と神戸の記憶―捕虜た ちが残した文化と物語」

板東俘虜収容所のドイツ人捕虜の一部は戦後も日本に 残り、神戸で生涯を終えました。この企画展では、神戸 市外国人墓地に眠る元捕虜と神戸のドイツ人商人たちに 焦点を当て、それぞれが歩んだ人生やつながりを紹介し、 彼らの交流の歴史を、史料や写真を通じてたどります。

会 期 4月15日(火)~6月11日(水)

開館時間 9:30~17:00 (入館は16:30まで)

場 2階企画展示室

休 館 日 4月28日(月)、5月26日(月)

観覧料 大人400円、小学生・中学生100円

アクセス JR 板東駅より徒歩で約 20 分

JR 鳴門駅よりバスで約 40 分ドイツ館下車

板野 IC より車で約 10 分 藍住 IC より車で約 15 分

駐車場 無料(100台)



板東俘虜収容所の元捕虜と支援した神戸の叔父夫婦



板東俘虜収容所を支援したドイツ商人の墓

〒 779-0225 鳴門市大麻町桧字東山田 55-2 ☎ 088-689-0099 (鳴門市ドイツ館)

大鳴、精樂橋。念館

魅力、うず巻く、橋と渦潮のミュージアム!

当館は、鳴門のうず潮や大鳴門橋について、遊びながら 学べる体験型のミュージアムです。

3 階建ての館内は渦巻き状になっていて、随所に遊び心 があります。ジオラマを使った「うずのメカニズム」の解 説、実物大の模型で紹介する「大鳴門橋のしくみ」、臨場 感を味わえる「4K360°シアターawa」、身体の動きや音に 反応するデジタルアート空間「Play the Eddy!」、屋上には 鳴門海峡を一望できる「パノラマ展望台」もあり、年齢や 国籍を問わずにお楽しみいただける施設です。



【春の渦まつり】

当館では、鳴門エリアで開催される「春の渦まつり」の 期間中、館内に春をイメージした特別なフォトスポットを 設置しております。

春の大きな渦潮とあわせて、ぜひお立ち寄りください。



〒 772-0053 鳴門市鳴門町土佐泊浦字福池 65 ☎ 088-687-1330 (大鳴門橋架橋記念館)

徳島県博物館協議会ニュース № 78

令和7年4月30日発行

編集・発行者 T 770-8070

> 徳島市八万町向寺山 徳島県立博物館内 徳島県博物館協議会事務局

TEL 088-668-3636 FAX 088-668-7197

徳島県博物館協議会

4月 2025 NO. 78

ニュース

徳島県博物館協議会は、徳島県内の博物館施設が相互 協力して博物館活動の振興をはかるため、平成8年2月27 |||||||| 活動予定 ||||||||||||| 日に設立されました。現在は50館で組織しています。

各加盟館の情報は、WEB 上では「徳島 県博物館マップ」からご覧になれます。

(https://museum.bunmori.tokushima.jp/tokuhakukyo/default.htm)



後援事業紹介

鳥居龍蔵記念 徳島歴史文化フォーラム

徳島が生んだ世界的な人類学者である鳥居龍蔵 (1870-1953) は、その生涯を通して東アジアを中心に 地域研究に取り組み、大きな業績を残しました。徳島 県立鳥居龍蔵記念博物館(以下「当館」)では、こうし た鳥居の業績を記念し、平成28年度から、徳島県在住 の中学生・高校生が地域の歴史・文化に関する自主研 究の成果を発表し合う「徳島歴史文化フォーラム」を、 徳島県立博物館との共催で行っています。

9回目となる今回は、2月15日(土)に文化の森イ ベントホールで開催し、中学生の部8組、高校生の部 2組の計10組が研究発表を行いました。中学生の部で は、井戸の歴史、板東俘虜収容所(鳴門市)の松江豊 寿所長、阿波和三盆糖の歴史について調べたものなど がありました。高校生の部では、土成丸山古墳(阿波市) の埴輪を検討したもの、蜂須賀家万年山墓所(徳島市) における清掃活動をとおして徳島藩の歴史を学んだも のがありました。発表後には審査委員から質疑と講評 があり、発表者にとって大きな励みになったと思いま す。当館では、今後も歴史・文化に関心のある中学生・ 高校生への支援を継続していきます。



徳島歴史文化フォーラムの様子

〒 770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園 ☎ 088-668-2544 (徳島県立鳥居龍蔵記念博物館)

博物館アワカルト講座

当協議会加盟館(園)の連携企画「2025年度博物館ア ワカルト講座」を、次のとおり開催いたします。

各館(園)の特色と長所を活かし、複数の講演や活動 をお楽しみいただけますので、お気軽にご参加ください。 いずれも事前申込不要、先着順、参加費無料です。

第1回 共通テーマ「生と死」

日 時 5月17日(土)13:30~16:00

場 所 海陽町海洋自然博物館マリンジャム

演 題 ①竹ケ島のサンゴの生と死

②生と死への祈り

③クモの多様な生と死の世界

定 員 50名

第2回 共通テーマ「文と武」

日 時 6月1日(日)13:30~16:00

場 所 徳島県立文書館

演 題 ①武田神全塾・学問と交流 ②武士の「武」

③篠崎小竹と大塩平八郎

定 員 40名

第3回 共通テーマ「博物館の表と裏」

日 時 8月30日(土)13:30~16:00

場 所 徳島県立博物館

演 題 ①はじめての企画展「モンゴルのフィールドワー カー 鳥居きみ子」をふりかえる

> ②「キミに夢中♡~学芸員のおしごとと愛しき 人間像コレクション~」展について

③脊椎動物展示の表と裏

定 員 50名

第4回 共通テーマ「光と闇」

日 時 10月5日(日)13:30~16:00

場 所 美郷ほたる館

①「板東俘虜収容所」と捕虜政策の"光と闇" ―近代日本はいかに変わったのか?

②光に逃げた夫と闇に残された妻

- 考古学的視点でみる黄泉の国神話-

③光と闇に生きる昆虫

定 員 40名

阿波木偶人形会館

館の紹介

人形師自らが楽しい案内人 「浄瑠璃人形の総合展示場」

当館では、現代の名工でもある人形師・初代人形健の 技を受け継ぐ二代目人形健が自ら舞台に立ち、阿波木偶 人形のカラクリを詳細に解説してくれるという貴重な体 験ができます。どのように人形が表情を変えるかが分か り、いっそう興味を持つことができます。二代目の軽妙 な語り口で、大いに盛り上がることうけあいです。また、 ビデオによる芝居の上映、世界一のジャンボ頭の展示な ど、時間を忘れて楽しむことができます。

展示

約 100 体の木偶人形と木偶人形関係資料の展示を行っています。世界一のジャンボ頭や貴重な浄瑠璃人形などを実際に見ることができます。

解説

木偶人形の歴史や人形頭の制作行程、からくりの仕掛けを解説します。現役の人形師による熱のこもったお話をお楽しみください。

開館時間 9:00~16:00

休 館 日 日曜日/第1·3月曜日

12月30日~1月4日 ※その他臨時休館あり

駐車場 無料 バス3台・乗用車30台

入館料大人800円

学生 700円

小人 600円

団体割引 20 名以上は1割引(要予約)

※令和7年1月より、開館時間の変更および入館料の改定を行っております。あらかじめご了承ください。



徳島県立文学書道館

文学特別展「戦後80年 寂聴と戦争」

瀬戸内寂聴 (1922-2021) は、日本が太平洋戦争に向かうさなかに青春時代を過ごしました。日本占領下の北京で結婚生活を送り、長女も生まれました。しかし、幸福な時間は長くは続きませんでした。1945年、北京で敗戦を迎え、親子3人で故郷・徳島市に引き揚げます。そして、そのとき初めて徳島大空襲で市内が焼け野原となり、母が空襲で焼死していたことを知ったのです。そうした戦争体験が、戦後、作家として出発した寂聴に強い反戦意識を植え付け、出家後の反戦活動へとつながりました。戦後80年の今年、寂聴の戦争体験がその後の人生と文学にどのような影響をもたらしたかを振り返ります。

期 4月8日(火)~5月25日(日)

会 場 1 階特別展示室 3 階収蔵展示室

休館 日 月曜日(ただし5月5日は開館)

開館時間 9:30~17:00

観覧料 一般520(410)円

高校・大学生 360(290)円

小・中学生 260 (200) 円

() 内は20人以上の団体割引料金

高齢者(65歳以上)は半額

各障がい者手帳をお持ちの方は半額

小・中・高校生は土・日・祝日無料

催 徳島県立文学書道館

後 援 徳島新聞社、四国放送、NHK 徳島放送局



湾岸戦争の即時停戦を祈って 写経をする寂聴(1991年)

〒 770-0870 徳島市中前川町 2 丁目 22-1 ☎ 088-625-7485 (徳島県立文学書道館)

......情報コーナー

あすたむらんど徳島子ども科学館

館の紹介

当館の展示は、「科学技術と自然環境の調和」を共通のテーマとして、「宇宙と地球」、「生命と環境」、「科学技術と人間」の3つのテーマで構成されています。科学に親しみが持てるよう、可動装置や実験装置、実演などを多く取り入れ、直接触れ、操作しながら考えられる工夫をこらしています。

また、楽しいイベントを定期的に開催していますので、 ぜひご参加ください。



たっぷリプラネ☆『星空大航海』

夜空の大海原へ漕ぎ出そう!季節の星座や南天の星を 旅します。テーマに沿った星や宇宙のお話を中心に、解 説員が生解説でお届けします。

会 期 4月1日(火)~5月31日(土)

会 場 プラネタリウム

時 間 $15:40\sim16:30$ (変更になる場合あり)

観覧料 一般 510 円、小学生・中学生 200 円



〒 779-0111 板野郡板野町那東字キビガ谷 45-22 ☎ 088-672-7111 (あすたむらんど徳島子ども科学館)

川口ダム自然エネルギーミュージアム

工作教室「ミニハーバリウムを作ろう」

きれいな花や飾りを入れて、ハーバリウムを作ろう! 開催日 5月10日(土)~5月31日(土)の土日

時 間 9:30~16:30

材料費 300円



2025 年度エネ・ミュークラブ会員募集

日程 6月15日(日) 開講式、ダム見学

7月20日(日)楽しい科学工作

8月17日(日) キラキラ石のコレクション

9月21日(日)化石発掘体験とレプリカづくり

10月19日(日)エネ・ミューの森で植物探検

11月16日(日)閉講式、サイエンスショー

時間 13:30~15:00

定員 各回 20 名 (原則全日参加可能な方)

場所 那賀町林業ビジネスセンターほか

費用 無料

対象 小学校 4 年生から中学校 3 年生まで

締切 6月2日(月)

方法 電話 0884-62-2209

メール enemyu@kre-museum.jp

メールの件名に「エネ・ミュークラブ」と記載の上、児 童・生徒・保護者氏名、学年、電話番号を記入してお申し 込みください。

普段のエネ・ミューのイベントとは違った実験や体験ができる会員制イベントです。いっしょに科学を楽しみましょう!参加者には科学工作をプレゼント!



〒 771-5408 那賀郡那賀町吉野字イヤ谷 72-1 **☎** 0884-62-2209(川口ダム自然エネルギーミュージアム)